

「百家争鳴」は大賛成、「百鬼夜行」には大反対

by JJ1SXA

Eスポシーズンと共に、6mバンドも大いに賑わいを見せ、240グループ各局もアクティビティが上がり、モービルからDXを稼いだ局も多数いるようですが、賑やかな事は本当に良いですね、年中このように6mバンドも活気があると良いのですが、なかなかそうはいきません。

そこで、普段は240グループが、このバンドのリーダーとして、アクティビティを保つと同時に、誰からも批判や、中傷されることの無いように、常に紳士的な運用を心がけ、グループの活性化と、より向上に向かう意見を持つべきと考えます。

この周波数は、いつも聞いているのだが、何と無く声を出しにくいとか、仲間内の周波数を確保するためだけにやっている等と言われるようなことの無いようにしたいものです。

では、どうすれば良いのでしょうか、先ず、このグループは、一般的なクラブでは無いという事、あくまでもモービル局が、この周波数で声を出せば、必ず誰かが聞いていて、声をかけてもらえる、それは、知り合いの局、初めての局、そしてモービル局に限らず、固定局でもといったように、一般に開かれた周波数であり、相手を限定しているのでは無く、あくまでも、モービル局の呼出周波数を確立したいという運動をしているのだという事を、常に念頭に置いて運用するべきではないでしょうか。

それから、自由な意見を言えるのも、このグループの特徴の最たるものと考えます、常に前進的な意見があり、より良く向上し、発展させたいというのは、皆さんの一致した考えだと思います。

ただ、よりうまく運用するためにはと、経験則上申し合わせた事項、例えば、いつもブレイクタイムをとりながらQSOするといったような事は、非常に大事な事だと思いますし、そういった事については、よほどの事が無ければ、変える必要は無いのでは無いでしょうか。

一部には、何と無く窮屈と考える人もあるかも知れませんが、ある目的を持った集団の中では、そういう人は、自由という事と、勝手な事という事を履き違えているのだと思います。

より向上的な意見は、必要且つ不可欠な事と思いますが、永年かかって積み重ねて来た、より良い慣習を全て否定するような意見は、どんなものでしょう。

私は、それは絶対に間違いと考えます、自由に意見を述べる事、即ち240グループの趣旨に則ったり、発展のために言う多数の意見は、いわゆる「百家争鳴」であり、大いに結構ですが、多数の方それぞれが、一人よがり、平然と、余りにも勝手な意見を言い、勝手な行動をするようになると、「百鬼夜行」と言わざるを得ず、非常に困ります。

私は、そのように、240グループの趣旨を無視し、勝手な意見を言い、勝手な行動をとり、和を乱すような人には、一線を画したいと思っていますが、勿論、そのような人達にも、理解していただけるように、努力する労はいとわれない事は当然です。

第 44 号(平成 11 年 7 月発行)掲載